

業務計画書

株式会社〇〇〇〇 〇〇ダイバーズ

作成日：令和〇〇年〇〇月〇〇日

※必要最小限の記載のため、事業場に合うよう追記等をしてください

～目次～

1	事業者及び免許申請者情報……………	P 3
2	当社の安全管理体制……………	P 3
3	当社の労働災害発生状況……………	P 4
4	潜水業務にかかる特殊健康診断等の実施状況……………	P 4
5	潜水業務等の概要等……………	P 4
6	潜水業務及び関連業務において使用する言語……………	P 4
7	潜水業務において作業者間の意思疎通を図るための手段…	P 4
8	労働災害が発生した場合等の緊急体制……………	P 5

1 事業者及び免許申請者情報

(1) 事業者

事業の名称：株式会社〇〇〇〇 〇〇ダイバーズ

代表者職氏名：代表取締役〇〇〇〇

所在地：沖縄県〇〇郡〇〇町〇〇□□番地△△号

連絡先：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

労働保険番号：47-〇〇-〇-〇〇〇〇〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

(2) 事業の種類

ダイビングショップ

(3) 事業の期間

令和6年5月1日～令和23年8月31日

(4) 免許申請者

氏名：〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇〇〇（読み仮名）

生年月日：1995年1月1日

国籍：オーストラリア

(5) 業務内容

マリンレジャーを業務として南は石垣島、北は本部町において、スクーバダイビング、その他ライセンス講習のような事業を行う。

(6) 外国人を雇用する期間

令和8年9月1日から令和23年8月31日

(7) その他参考事項

資本金：500万円

労働者数：15人

潜水業務従事者数：8人

2 当社の安全管理体制

(1) 業務体制

当社では、潜水業務の経験を有する者が8名所属しており、本件申請者の〇〇〇〇も外国において7年の潜水業務の実務経験を有し、潜水業務に関する安全管理を徹底している。

(2) 安全管理に関する組織体制

責任者職氏名：代表取締役〇〇〇〇

安全管理担当者職氏名：〇〇係〇〇〇〇

安全衛生推進者：〇〇〇〇

※労働者数 10 名以上の場合に講習受講者等

3 当社の労働災害発生状況（直近 3 年間）

※₁当社は令和〇〇年〇〇月に創業して以来、労働災害は発生していない。

※₂直近 3 年間では、令和 4 年に 2 名、令和 5 年に 1 名が負傷している。
など

4 潜水業務にかかる特殊健康診断等の実施状況

当社は、雇入れ時の健康診断、6 か月ごとに 1 回高気圧作業の特殊健康診断を実施し、その他年 1 回の健康診断を実施している。

5 潜水業務等の概要等

(1) 業務概要等

ア 体験ダイビングに関する潜水業務

イ ファンダイビングに関する水中ガイド業務

ウ ライセンス講習に関する潜水業務

(2) 潜水深度

最大 40m まで潜水を行う。

(3) 使用装備等

ア 使用装備：標準的なスクーバギア

イ 使用ガス：「空気」、「ナイトロックス」

ウ 潜水中の携行品：ダイブコンピューター、ナイフ、水中ベル、水中ライト、水中筆記具、ナイフ、DSMB

6 潜水業務及び関連業務において使用する言語

申請者の使用可能な言語は英語、フランス語である。陸上やボート上では主として英語を用いてコミュニケーションを図る。申請者の使用可能な言語でコミュニケーションが難しい場合には、翻訳アプリなどを使用する。

7 潜水業務において作業者間の意思疎通を図るための手段

(1) 潜水業務者間では、ハンドシグナル、水中ノートなどで意思疎通を図

る。

- (2) 船上と潜水業務者間では DSMB で意思疎通を図る。

8 労働災害が発生した場合等の緊急体制等

- (1) 緊急時

別添の緊急対応フロー図により対応する。

- (2) 緊急時以外

別添の非緊急時の対応フロー図により対応する。

- (3) 減圧症等の高気圧障害の対応が可能な医療機関

ア 名称：〇〇〇病院

所在地：沖縄県〇〇郡〇〇町〇〇□□番地△△号

連絡先：〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

イ 名称：〇〇〇センター

所在地：沖縄県〇〇郡〇〇町〇〇□□番地△△号

連絡先：〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

業務計画書作成上の注意事項

【共通事項】

- 1 業務計画書にはすべてのページにページ番号を記載してください。
- 2 本文の字体やフォントの大きさは統一してください。

【表紙（1 ページ目）】

- 1 タイトルは「業務計画書」としてください。
- 2 事業場の名称を記載してください。
 - (1) 法人の場合は法人名とショップ名などを記載してください。
例：株式会社〇〇〇〇 〇〇ダイバーズ
 - (2) 法人以外の場合はショップ名など営業主体を特定できる名称を記載してください。
例：「〇〇〇〇マリーン」
- 3 作成年月日を記載してください。

【2 ページ目】

業務計画書の目次を記載してください。

【3 ページ目以降】

- 1 事業者及び免許申請者情報について
 - (1) 事業者について
 - ア 業務計画書の表紙と同様の名称を記載してください。
 - イ 代表者職氏名を記載してください。
例①（法人の場合）：代表取締役 〇〇 〇〇
例②（法人以外の場合）：代表者 〇〇 〇〇
 - ウ 所在地、連絡先、労働保険番号を記載してください。
 - (2) 事業の種類
事業の種類（ダイビングショップ、教育研究業など）を記載してください。

(3) 事業の期間

- ア 始期については事業場の事業（営業）開始時期を記載してください。
- イ 終期については、事業場の事業（営業）活動の終期を定めるものではなく、免許の有効期限を定めるものとなります。終期を定めるにあたって、上限となる期間はありませんが、申請者と事業場（個人事業主の場合は自身）で安全上支障がないと思われる期間を定めてください。

(4) 免許申請者

- ア 氏名、生年月日、国籍を記載してください。
- イ 複数名申請している場合は、個別に業務計画書を作成してください。

(5) 業務内容

業務内容の概要を記載してください。

(6) 外国人を雇用する期間

見込期間を記載してください。

(7) その他参考事項

資本金、労働者数、潜水業務従事者数を記載してください。

2 当社の安全管理体制

- (1) 記載例を参考に「業務体制」の概要を記載してください。
- (2) 記載例を参考に「安全管理に関する組織体制」を記載してください。

3 当社の労働災害発生状況について

直近3年間の労働災害発生状況を潜水作業に関わらず記載をしてください。

4 特殊健康診断等の実施状況について

- (1) 特殊健康診断の実施頻度を記載してください（常時潜水業務に従事する方は6か月以内ごとに1回定期に必要となります。）。
- (2) 特殊健康診断を行っている事業場については、所轄労働基準監督署長への報告が済んでいるか確認し、報告が済んでいない場合には、報告をしてください。

5 潜水業務の概要等

(1) 業務概要等

ア 業務概要等を箇条書きで記載してください。

イ 申告書に記載する業務と一致するように記載してください。

(2) 潜水深度

最大の潜水深度を記載してください。

(3) 使用装備等

ア 使用する装備を記載してください。

記載例：標準的なスクーバギア

イ 使用する気体を記載してください。

記載例：空気、ナイトロックス

ウ 潜水中の携行品を記載してください

記載例：ダイブコンピューター、ナイフ、水中ベル、水中ライト、水中筆記具、ナイフ、DSMB

6 潜水業務及び関連業務において使用する言語

(1) 申請者の使用可能な言語と業務で使用する主要言語を記載してください。

(2) 申請者の使用可能な言語で対応不可の場合のコミュニケーション方法を記載してください。

7 潜水業務において作業者間の意思疎通を図るための手段

(1) 潜水業務者間の意思疎通方法を記載してください。

記載例：潜水業務者間ではハンドシグナル、水中ノートで意思疎通を図る。

(2) 船上と潜水業務者間の意思疎通方法を記載してください。

記載例：船上と潜水業務者間では DSMB で意思疎通を図る

8 労働災害が発生した場合等の緊急体制

(1) 緊急時の救急機関（海上保安庁、警察、消防、医療機関、労働基準監督署）への連絡方法を記載してください。緊急連絡のフロー図でも構いません。

(2) 緊急時以外の連絡方法を記載してください。

(3) 減圧症などの高気圧障害の対応が可能な医療機関を記載してください。